

またもや鉄道三大事故が発生！ 触車死亡事故に続き、感電死亡事故が発生！ 再発防止を求めて申し入れを提出！

8月12日、新大阪駅、日の出総合配電盤室において、作業中の協力会社社員が感電により死亡するという事故が発生しました。

当該工事は、新大阪駅構内の耐震補強工事に伴う電力設備の改良工事で、建設工事部より大阪電力所が施工委託されていました。

7月未明に静岡県沼津市の東海道本線で発生した触車死亡事故から約1ヵ月、触車、感電、墜落と言われる鉄道三大事故がまたもや発生しました。

亡くなられた作業員の方は、どちらも協力会社の社員でした。J R 東海労は、原因の究明や再発防止対策の確立はもとより、協力会社の社員への安全教育の再徹底を求めて、9月2日に申し入れを行いました。

「申第11号」新大阪駅感電事故死亡についての申し入れ

1. 事故状況の詳細を明らかにすること。
2. 感電事故の原因を明らかにすること。
3. 再発防止の対策を明らかにすること。
4. 触車死亡事故に続く感電死亡事故であり、協力会社に対する安全教育の再徹底を図ること。